※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (一般委託)

契約番号 : 7614

件名	空調設備保守点検等業務 (大谷コミュニティセンターほか7館)	
履行場所	海老名市大谷南四丁目 21 番 1 号ほか7地内	
期間	令和7年7月1日 ~ 令和10年6月30日	
契約の内容等	別紙 仕様書等 のとおり ○長期継続契約 ○入札は期間全体の税抜金額	
予定価格	9,196,770 円 (税込)	8,360,700 円 (税抜)
最低制限価格	有り (開札後算定型) 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
落札候補者の入札金額が、調査基準価格 (50%) 未満の場合 ※ただし、予定価格 (税込) 100 万円以下の案件は除く。	契約締結にあたっての制限等 ○ 前払金額の制限 契約金額の 15%以内 (海老名市契約規則により、前払金が適用となる場合に限り) ※前払金の上限金額は 5,000 万円以下 ○ 業務主任者及び管理技術者の他案件 (本市入札案件) との兼任不可 契約保証 契約金額の 30%以上に相当する次のいずれかの手続きが必要です。 ※現金納付及び実績による免除はありません。 (ア) 金融機関又は保証事業会社の保証 (イ) 公共工事履行保証証券による保証 (履行ボンド) (ウ) 履行保証保険契約の締結 (定額てん補)	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	430 建物設備保守管理委託	
	発注区分 区分の詳細は入札公告で確認してください。	第4区分	第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	○過去に地方公共団体と契約した「空調設備保守点検業務」の履行実績を有すること(元請に限る)。	
	落札数制限	なし	
配置技術者について	本案件に配置する技術者等は、同じ開札日の他の案件に配置できません。		
事前提出書類 (システム添付)	参加資格確認申請時にファイルを添付してください。 <u>ファイルは一つにまとめてください。</u> ○「履行実績等調書」(本概要書添付の調書を使用、次の書類を併せて提出) ・履行実績を確認できる書類 (契約書の写し等)		
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)	開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。 (落札候補者決定の翌開庁日午前10時まで。詳細は開札後FAXで通知します。) ○年度別支払金額内訳書 (本概要書添付の内訳書を使用してください) ○委託業務主任者等選任届 及び 資格等 及び3ヵ月以上の雇用を確認できる書類 (雇用確認の書類は、原則として健康保険被保険者証の写し) ※健康保険被保険者証の写しを提出する場合は、被保険者等記号・番号及び保険者番号 (3箇所) にマスキング(黒塗り)をして提出してください。		

空調設備保守点検等業務（大谷コミュニティセンターほか7館）仕様書

この仕様書は、海老名市立コミュニティセンター及び文化センターの空調設備保守点検業務等の内容及び方法の概要を示すものであり、記載の無い事項であっても、衛生的又は機械設備維持等に必要な業務等は、保守料の範囲内で実施しなければならない。

1 対象施設

- (1) 海老名市立大谷コミュニティセンター
- (2) 海老名市立国分コミュニティセンター
- (3) 海老名市立杉久保コミュニティセンター
- (4) 海老名市立本郷コミュニティセンター
- (5) 海老名市立社家コミュニティセンター
- (6) 海老名市立下今泉コミュニティセンター
- (7) 海老名市立勝瀬文化センター
- (8) 海老名市立国分寺台文化センター

2 契約期間

契約期間は、令和7年7月1日から令和10年6月30日までとする。

3 点検対象

別添、機器一覧のとおり

4 保守点検

保守点検内容は下記(1)～(5)の内容とする。

ただし、機器の更新等による点検項目変更は協議の上決定するものとする。

(1) 空冷ヒートポンプ型空調機

- ① 機器本体の振動、異音等の有無、固定ボルト、防振材の緩み等の点検
- ② 圧縮機関係点検及び測定
- ③ 送風機関係点検
- ④ 電動機、安全装置の点検と測定
- ⑤ フィルターの水洗い清掃
- ⑥ 冷媒漏れ

(2) 自動給水装置

- ① 本体の運転状況の点検
- ② 電動機関係の点検
- ③ 制御機器の点検、調整
- ④ 外観の点検と軽微なタッチペイント補修

(3) 自動制御機器

- ① 供給電圧の確認点検
- ② 取付機器の作動点検

(4) 全熱交換器

- ① 振動・騒音等の点検

- ② 電気系統の点検
- ③ 加湿装置の点検と清掃
- ④ プレフィルターの清掃
- ⑤ ロスナイエメントの点検
- (5) 送排風機、換気扇
 - ① 振動、騒音、異音等点検
 - ② 羽根部汚れ点検と初期清掃
 - ③ 外観発錆状況の点検

5 総合点検

- (1) 空調設備の異常有無・運転状況を、総合的に点検実施
- (2) 空調設備の季節調整と点検

6 フロン排出抑制法に基づく定期点検

- (1) フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（「フロン排出抑制法」）に基づく定期点検を、十分な知見を有する者が履行期間内に1回実施する。
 - ※「十分な知見を有する者」については、別紙のとおり。
- (2) 上記点検結果に基づく、必要な記録（冷媒漏えい点検・整備記録簿・点検業務写真等）を作成する。
- (3) フロンの漏えいが発見された場合は、速やかに発注者に報告するとともに、修理に係る指導、助言を行う。

7 実施月

保守点検業務及び総合点検、フロン排出抑制法に基づく定期点検の実施月について、は以下の通りとする。

4 保守点検（1）～（4）については、概ね5月及び11月に実施し、（5）については5月に、5 総合点検については、5月に実施するものとする。

6 フロン排出抑制法に基づく定期点検については、契約締結後速やかに実施するものとする。

8 保守点検内容の報告

各点検終了後に、施設別に点検報告書を2部作成し、速やかに施設管理者に提出すること。

9 緊急時の対応

- (1) 不時の故障の際、施設管理者より連絡があった場合は、直ちに技術員を派遣し、復旧作業を行い、その結果を報告すること。
- (2) 緊急時等の連絡体制表を作成し、市へ提出すること。担当者または連絡先の変更があった場合、修正した連絡体制表を速やかに市へ提出すること。

10 費用負担

- (1) 点検に必要な工具、計測機器等の機材は、設備機器に付属して設置されているものを除き、請負者の負担とする。
- (2) 保守に必要な消耗部品等は、請負者の負担とする。

- (3) 修理等に係る費用が、保守料の範囲を超える場合は、別途協議し施設管理者の指示に従うこと。
- (4) 清掃に必要な資機材については、請負者の負担とする。

11 その他

- (1) 本業務の実施にあたっては、本仕様書に定める事項のほか、施設管理者の指示に従い、本業務を完遂するものとする。
- (2) 業務の実施にあたっては、施設利用者等の関係者の安全を確保し、事故等の防止に十分留意するとともに、施設運営に支障をきたさないよう努めること。
- (3) 住宅地に隣接する作業もあるため、騒音等の苦情が発生しないよう十分留意すること。
- (4) 点検の実施が建物や設備の構造上、実施できないものは点検を省略し、その旨を書面にて報告すること。
- (5) 業務の履行にあたっては、労働関係法令及び業務履行に係る関係法令を遵守すること。
- (6) この仕様書に定めのない事項又はこの仕様書について疑義が生じた場合は、その都度協議の上、定めるものとする

海老名市立大谷コミュニティセンター

機器名称	型式・仕様	フロン排出抑制法に基づく定期点検		メーカー名	台数
		圧縮機 出力 (kw)	動力規模 7.5kw以上		
空冷ヒートポンプ式マルチエアコン高効率型 室外機	RXUP690B	4.3+4.3+4.3	○	ダイキン工業	1 台
	RXUP800B	5.1+5.1+4.3	○	ダイキン工業	1 台
空冷ヒートポンプ式マルチエアコン高効率型 室内機	FXYFP36MC			ダイキン工業	2 台
	FXYFP56MC			ダイキン工業	3 台
	FXYFP71MC			ダイキン工業	7 台
	FXYFP90MC			ダイキン工業	2 台
空冷ヒートポンプエアコン (ツイン) 室外機・室内機	SZYA224BAD	3.87		ダイキン工業	2 組
全熱交換器	LGH-15RKX4D			三菱電機	1 台
	LGH-25RKX4D			三菱電機	2 台
	LGH-35RKX4D			三菱電機	1 台
	LGH-50RKX4D			三菱電機	5 台
	LGH-100RKX4D			三菱電機	1 台
天井扇	VD-23ZB8			三菱電機	4 台
	VD-18ZC9			三菱電機	1 台
	VD-13ZSC9			三菱電機	1 台
	VD-23ZP8			三菱電機	1 台
	VD-15ZPC9			三菱電機	1 台
	VD-23ZX8-C			三菱電機	1 台
	VD-20ZX8			三菱電機	1 台
	VD-18ZX8			三菱電機	1 台
レンジフード	V-605K7			三菱電機	2 台
排風機 (ストレートシロッコファン)	BFS-180TC			三菱電機	1 台
	BFS-30SC			三菱電機	1 台
排風機 (斜流ダクトファン)	JF-150S3			三菱電機	2 台
	JF-100S3			三菱電機	1 台
給気ファン (消音型ストレートシロッコファン)	25LCF2-150SU			三菱電機	1 台
給気ファン (斜流ダクトファン)	JF-150S3			三菱電機	3 台

※室内ユニットリモコン・集中管理コントローラー含む

※○：定期点検対象機器

海老名市立国分コミュニティセンター

機器名称	型式・仕様	フロン排出抑制法に基づく定期点検		メーカー名	台数
		圧縮機 出力 (kw)	動力規模 7.5kw以上		
空冷ヒートポンプマルチエアコン高効率型 室外機	RXYP950DA (1階系統)	10.9+10.1	○	ダイキン工業	1台
	RXYP730DA (2階系統)	9.4+7.4	○	ダイキン工業	1台
	RXYP500DA (3階レク室系統)	10.9	○	ダイキン工業	2台
空冷ヒートポンプマルチエアコン高効率型 室内機	FXYCP28C			ダイキン工業	1台
	FXYCP45C			ダイキン工業	1台
	FXYFP45D			ダイキン工業	4台
	FXYFP56D			ダイキン工業	2台
	FXYFP71D			ダイキン工業	4台
	FXYFP80D			ダイキン工業	1台
	FXYFP90D			ダイキン工業	2台
	FXYFP45D			ダイキン工業	2台
	FXYFP56D			ダイキン工業	2台
	FXYFP71D			ダイキン工業	4台
	FXYFP112D			ダイキン工業	2台
	FXYAP71MB			ダイキン工業	14台
空冷ヒートポンプエアコン 室外機	RSRP40BAV	0.59		ダイキン工業	2台
	RSRP112BA	1.79		ダイキン工業	1台
空冷ヒートポンプエアコン 室内機	FHCP40EA			ダイキン工業	2台
	FHCP112EA			ダイキン工業	1台
シスターンタンク	加湿用 SUS製 500×500×500				1基
全熱交換機	LGH-15RKX2			三菱電機	2台
	LGH-25RKX2			三菱電機	1台
	LGH-35RKX2			三菱電機	2台
	LGH-50RKX2			三菱電機	4台
	LGH-65RKX2			三菱電機	3台
	LGH-80RKX2			三菱電機	3台
	LGH-100RKX2			三菱電機	2台
天井扇	VD-15ZC10			三菱電機	1台
レンジフード	VD-60P			三菱電機	2台
排風機	BFS-40SUC			三菱電機	1台
	BFS-50SUC			三菱電機	1台
	BFS-50SUC			三菱電機	2台
	BFS-80SUC			三菱電機	2台
	BFS-100SUC			三菱電機	1台
	BFS-180TUG			三菱電機	4台
送風機	BFS-100SUC			三菱電機	1台

※室内ユニットリモコン・集中管理コントローラー含む

※○：定期点検対象機器

海老名市立杉久保コミュニティセンター

機器名称	型式・仕様	フロン排出抑制法に基づく定期点検		メーカー名	台数
		圧縮機 出力 (kw)	動力規模 7.5kw以上		
空冷ヒートポンプマルチエアコン高効率型 室外機	RXYP615 F	9.99+4.12	○	ダイキン工業	1 台
	RXYP670 F	7.61+7.61	○	ダイキン工業	1 台
	RXYP280 F	6.20		ダイキン工業	1 台
空冷ヒートポンプマルチエアコン高効率型 室内機	FXYCP22CB			ダイキン工業	1 台
	FXYCP28CB			ダイキン工業	1 台
	FXYFP36DA			ダイキン工業	2 台
	FXYFP45DA			ダイキン工業	4 台
	FXYFP56DA			ダイキン工業	4 台
	FXYFP71DA			ダイキン工業	6 台
	FXYFP80DA			ダイキン工業	2 台
	FXYFP90DA			ダイキン工業	2 台
	FXYMP90CA			ダイキン工業	2 台
空冷ヒートポンプエアコン (ツインマルチ) 室外機・室内機	SZZA224CJD	4.61		ダイキン工業	4 組
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ) 室外機・室内機	SSRC56BCV	1.07		ダイキン工業	1 組
全熱交換機	LGH-N15RX3			三菱電機	2 台
	LGH-N25RX3			三菱電機	1 台
	LGH-N35RX3			三菱電機	1 台
	LGH-N50RX3			三菱電機	7 台
	LGH-N65RX3			三菱電機	3 台
	LGH-N80RX3			三菱電機	1 台
排風機	BFS-50SUG			三菱電機	3 台
	BFS-90SUG			三菱電機	1 台
	BFS-120SUG			三菱電機	2 台
	BFS-210TUG			三菱電機	1 台
	BFS-180TUG			三菱電機	4 台
送風機	BFS-50SUG			三菱電機	1 台
	BFS-120SUG			三菱電機	1 台

※室内ユニットリモコン・集中管理コントローラー含む

※○：定期点検対象機器

海老名市立本郷コミュニティセンター

機器名称	型式・仕様	フロン排出抑制法に基づく定期点検		メーカー名	台数
		圧縮機	出力 (kw)		
加湿用給水加圧装置	タンク・ポンプ一体型10ℓ CX-110H 圧送ポンプ：20A×32L/min×10			日立製作所	1台
軟水器	通水式 能力：40m ³ /サイクル				1台
空冷ヒートポンプマルチエアコン	PUHY-RP224DMG9	5.12		三菱電機	1台
室外機	PUHY-RP140DMG9	3.81		三菱電機	1台
空冷ヒートポンプマルチエアコン	PLFY-P56LMG9			三菱電機	1台
室内機	PLFY-P45LMG9			三菱電機	4台
	PLFY-P71LMG9			三菱電機	2台
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ)	PUZ-ERMP160LA13	3.5		三菱電機	2組
室外機・室内機	PC-RP160KA19				
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ)	PUZ-ERMP140LA13	2.6		三菱電機	1組
室外機・室内機	PC-RP140KA19				
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ)	PUZ-ERMP56KA13	1.0		三菱電機	1組
室外機・室内機	PS-RP56KA19				
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ)	PUZ-ERMP160LA13	3.5		三菱電機	1組
室外機・室内機	PC-RP160KA19				
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ)	PUZ-ERMP112LA13	2.1		三菱電機	2組
室外機・室内機	PS-RP112KA19				
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ)	PUZ-ERMP160LA13	3.5		三菱電機	1組
室外機・室内機	PC-RP160KA19				
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ)	PUZ-ERMP45KA13	0.7		三菱電機	1組
室外機・室内機	PL-RP45LA19				
全熱交換器	LGH-100RKM			三菱電機	2台
	LGH-80RKM			三菱電機	3台
	LGH-65RKM			三菱電機	3台
	LGH-50RKM			三菱電機	1台
	LGH-25RKM			三菱電機	2台
	LGH-15RKM			三菱電機	1台
レンジフード	同時給排形 風量：2700MH 静圧：15mmAq			三菱電機	2台
送風機	BFS-25ESAU			三菱電機	1台
排風機	BFS-38GT-50			三菱電機	2台
	EF-40DSB (有圧型換気扇400φ)			三菱電機	1台
	BFS-25ESAU			三菱電機	1台
	BFS-23DSAU			三菱電機	1台
	BFS-20CSAU			三菱電機	1台
	BFS-18CSAU			三菱電機	7台
	EF-25ASB (有圧型換気扇250φ)			三菱電機	1台

※室内ユニットリモコン・集中管理コントローラー含む

※○：定期点検対象機器

海老名市立社家コミュニティセンター

機器名称	型式・仕様	フロン排出抑制法に基づく定期点検		メーカー名	台数
		圧縮機 出力 (kw)	動力規模 7.5kw以上		
加湿用給水加圧装置	加湿用給水用 受水槽：FRP製一体型 (500ℓ) 圧送ポンプ：25φ×36L/m×13m				1台
空冷ヒートポンプマルチエアコン 室外機	PUHY-RP560DMG9 (PUHY-RP280DMG9×2連結)	7.49+7.49	○	三菱電機	1台
空冷ヒートポンプマルチエアコン 室内機	PLFY-P36LMG9			三菱電機	1台
	PDFY-P112GMG9			三菱電機	1台
	PDFY-P90GMG9			三菱電機	1台
	PLFY-P71LMG9			三菱電機	1台
	PDFY-P71GMG9			三菱電機	3台
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ) 室外機・室内機	PLZ-ERMP40KA14 PL-ERP40HA3	0.7		三菱電機	1組
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ) 室外機・室内機	FVP160FA RZRP160BF	3.08		ダイキン工業	1組
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ) 室外機・室内機	FVP80FA RZRP80BFT	1.7		ダイキン工業	1組
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ) 室外機・室内機	FHP160FA RZRP160BF	3.08		ダイキン工業	1組
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ) 室外機・室内機	FHP160FA RZRP160BF	3.08		ダイキン工業	1組
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ) 室外機・室内機	FVP224DA RZRP224B	4.61		ダイキン工業	1組
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ) 室外機・室内機	F56ZTCXP-W R56ZCXP	1.7		ダイキン工業	1組
空冷ヒートポンプエアコン (パッケージ) 室外機・室内機	FVP160FA RZRP160BF	3.08		ダイキン工業	1組
全熱交換器	LGH-80RKM-50			三菱電機	3台
	LGH-50RKM			三菱電機	3台
	LGH-100RKM-50			三菱電機	1台
	LGH-65RKM			三菱電機	3台
	LGH-35RKM			三菱電機	1台
	LGH-15RKM			三菱電機	1台
	LGH-25RKM			三菱電機	1台
排風機	2LFU5.08S			荏原製作所	2台
	11/2LFU5.012S			荏原製作所	3台
	3LFU5.15S			荏原製作所	1台
	3LFU5.27S			荏原製作所	1台
	2LFU5.025S			荏原製作所	2台
送風機	3LFU5.27S			荏原製作所	1台
有圧換気扇	EG-35BSB			三菱電機	1台
	EF-35CSB			三菱電機	5台
	EF-40DSB			三菱電機	4台

※室内ユニットリモコン・集中管理コントローラー含む

※○：定期点検対象機器

海老名市立下今泉コミュニティセンター

機器名称	型式・仕様	フロン排出抑制法に基づく定期点検		メーカー名	台数
		圧縮機 出力 (kw)	動力規模 7.5kw以上		
空冷ヒートポンプマルチエアコン 室外機	RQYP450FC	13.7	○	ダイキン工業	4 台
空冷ヒートポンプマルチエアコン 室内機	FXYFP56NB			ダイキン工業	4 台
	FXYFP36NB			ダイキン工業	2 台
	FXYFP112EB			ダイキン工業	3 台
	FXYMP71EB			ダイキン工業	6 台
	FXYFP71NB			ダイキン工業	8 台
	FXYFP80NB			ダイキン工業	2 台
加湿用給水加圧装置	FRP製単板受水槽付 (500ℓ) 圧送ポンプ：25A×30L/min×20m×0.25kw				1 台
全熱交換器	VAM150C			ダイキン工業	1 台
	VAM350C			ダイキン工業	2 台
	VAM500C			ダイキン工業	1 台
	VAM650C			ダイキン工業	1 台
	VAM800C			ダイキン工業	7 台
排風機	VD15ZC2			三菱電機	6 台
	VD20ZX4-C			三菱電機	1 台
	VD18ZX4-C			三菱電機	1 台
	BFS15AS3			三菱電機	1 台
	BFS20CSA			三菱電機	3 台
	BFS23DSA			三菱電機	2 台
	BFS25ESA			三菱電機	1 台
	BF-35CSB			三菱電機	3 台
送風機	BFS20CSA			三菱電機	1 台
	BFS25ESA			三菱電機	1 台
	BF-35CSB			三菱電機	2 台
サーモスタット	P-03CT			三菱電機	1 台
ヒューミディスタット	P-02HS			三菱電機	1 台

※室内ユニットリモコン・集中管理コントローラー含む

※○：定期点検対象機器

海老名市立勝瀬文化センター

機器名称	型式・仕様	フロン排出抑制法に基づく定期点検		メーカー名	台数
		圧縮機 出力 (kw)	動力規模 7.5kw以上		
空冷ヒートポンプマルチエアコン高効率型 室外機	RXYP280B	5.9		ダイキン工業	3 台
空冷ヒートポンプマルチエアコン高効率型 室内機	FXYFP28MC			ダイキン工業	1 台
	FXYFP45MC			ダイキン工業	1 台
	FXYFP56MC			ダイキン工業	8 台
	FXYFP112MC			ダイキン工業	3 台
	RXYP280BA			ダイキン工業	3 台
全熱交換形換気扇	VL-12ESH2			三菱電機	1 台
	LGH-35RX5			三菱電機	7 台
	LGH-50RX5			三菱電機	2 台
	LGH-35CX5			三菱電機	2 台
天井扇	VD-13ZC9			三菱電機	4 台
	VD-20ZC9			三菱電機	6 台

※室内ユニットリモコン・集中管理コントローラー含む

※○：定期点検対象機器

海老名市立国分寺台文化センター

機器名称	型式・仕様	フロン排出抑制法に基づく定期点検		メーカー名	台数
		圧縮機 出力 (kw)	動力規模 7.5kw以上		
空冷ヒートポンプマルチエアコン高効率型 室外機	PUSY-P140MH2	3.8		三菱電機	1台
	PUHY-P950SDMG5	8.10+9.40	○	三菱電機	1台
	PUHY-P1180SDMG5	5.90+7.40+8.10	○	三菱電機	1台
空冷ヒートポンプマルチエアコン高効率型 室内機	PLFY-P36EMG5			三菱電機	1台
	PLFY-P45EMG5			三菱電機	2台
	PLFY-P56EMG5			三菱電機	3台
	PLFY-P71EMG5			三菱電機	5台
	PLFY-P80EMG5			三菱電機	7台
	PLFY-P90EMG5			三菱電機	2台
	PLFY-P112EMG5 PLFY-P140EMG5			三菱電機 三菱電機	6台 1台
全熱交換機	LGH-15RKX2			三菱電機	1台
	LGH-35RKX2			三菱電機	4台
	LGH-50RKX2			三菱電機	2台
	LGH-65RKX2			三菱電機	9台
	LGH-80RKX2			三菱電機	3台
	LGH-100RKX2			三菱電機	2台
天井扇	VD-15ZC10			三菱電機	1台
	VD-20ZC10			三菱電機	2台
	VD-20ZP9			三菱電機	2台
排風機	BFS-40SUC			三菱電機	1台
	BFS-50SUC			三菱電機	4台
	BFS-90SUC			三菱電機	1台
	BFS-120SUC			三菱電機	1台
送風機	BFS-120SUC			三菱電機	1台

※室内ユニットリモコン・集中管理コントローラー含む

※○：定期点検対象機器

十分な知見を有する者について

1. 定期点検について

専門点検（簡易点検により、漏えい又は故障等を確認した場合に、可能な限り速やかに実施することとされている。）及び定期点検については、フロン類の性状及び取扱いの方法並びにエアコンディショナー、冷蔵機器及び冷凍機器の構造並びに運転方法について十分な知見を有する者が、検査を自ら行い又は検査に立ち会うこととされている。

ここで、十分な知見を有する者に求められる具体的な知識は、表1に示す専門点検・定期点検に関する基準について対応した、表2に示すものである。

表 1 専門点検・定期点検の基準

点検の種類	基準の内容
専門点検	✓ 直接法、間接法又はこれらを組み合わせた方法による検査
定期点検	✓ 管理第一種特定製品からの異常音の有無についての検査※ ✓ 管理第一種特定製品の外観の損傷、摩耗、腐食及びさびその他の劣化、油漏れ並びに熱交換器への霜の付着の有無についての目視による検査 ※ ✓ 直接法、間接法又はこれらを組み合わせた方法による検査

※直接法：発泡液の塗布、冷媒漏えい検知器を用いた測定又は蛍光剤若しくは窒素ガス等の第一種特定製品への充填により直接第一種特定製品からの漏えいを検知する方法をいう。

※間接法：蒸発器の圧力、圧縮器を駆動する電動機の電圧又は電流その他第一種特定製品の状態を把握するために必要な事項を計測し、当該計測の結果が定期的に計測して得られた値に照らして、異常がないことを確認する方法をいう。

表 2 点検時に必要となる知識の主な内容

項目	主な内容
冷凍空調の基礎	✓ 冷凍，空調基礎用語（例：過熱度，過冷却，高圧，低圧，飽和圧力，冷凍効果エンタルピ，成績係数・常用圧力等） ✓ p-h線図、冷媒の物性、冷凍サイクル、圧力（耐圧，設計，運転，ゲージ，気密試験，漏れ試験）、潤滑油の物性、運転制御に関する知識 など
使用機器の構造・機能	✓ 圧縮機・電動機、潤滑装置、容量制御装置、蒸発器、凝縮器、付属機器類、安全装置などの構造や機能 など
冷媒配管	✓ 配管設計（温度、振動、腐食環境）、配管施工技能（加工・工

	具類取扱)、切断・溶接・ろう付け作業、配管支持作業、保冷・防湿作業 ✓ 冷媒系統部品（弁、フレア等継ぎ手類）に関する知識 など
運転・診断	✓ 運転調整の方法、漏えい検知器の取扱い、運転漏えい診断、適正充填量の判断に関する知識 など
漏えい点検・修理	✓ システム漏えい点検方法、間接法による漏えい点検方法、直接法による漏えい点検、定期漏えい点検の頻度、定期漏えい点検の作業手順 ✓ 加圧漏えい試験・真空検査 ✓ ろう付け作業 ✓ 漏えい修理作業、漏えい点検・修理記録簿 ✓ 回収装置、回収容器の取扱・運転手順 ✓ 冷媒充てん作業 ✓ 安全で効率的な冷媒回収作業 など
漏えい予防保全(漏らさない技術)	✓ 点検・整備（故障の診断，原因，漏えい防止方法） ✓ 交換部品（耐用年数、設置環境） ✓ 漏えい防止の予知診断技術 ✓ 稼働時漏えい防止ノウハウ ✓ 漏えい事例
冷媒設備に係る法規	✓ 高圧ガス保安法 ✓ フロン排出抑制法 ✓ その他関係法令
フルオロカーボンによる地球環境問題（必須ではないが望ましい）	✓ オゾン層破壊問題 ✓ 地球温暖化問題 ✓ 回収・再利用の重要性

上記の知識を持ち、フロン類の専門点検・定期点検に関して十分な知見を有する者に当たる者としては、具体的には、以下のA～Cが考えられる。

なお、現時点で以下のA～Cのいずれにも該当しない場合は、上記の知見の習得と並行して、施行後1年程度でA～Cに該当するように対応することが望ましい。

A. 冷媒フロン類取扱技術者

冷媒フロン類取扱技術者は、第一種と第二種が存在し、第一種は、一般社団法人日本冷凍空調設備工業連合会が、第二種は、一般財団法人日本冷媒・環境保全機構が認定する民間の資格で、フロン排出抑制法の施行に合わせ、設置された資格である。

http://www.jarac.or.jp/business/cfc_leak/、

http://jreco.or.jp/shikaku_gaiyo.html >

B. 一定の資格等を有し、かつ、点検に必要となる知識等の習得を伴う講習を受講した者

一定の資格等としては、例えば、以下の6資格が挙げられる。

- ・ 冷凍空調技士（日本冷凍空調学会）
- ・ 高圧ガス製造保安責任者：冷凍機械（高圧ガス保安協会）
- ・ 上記保安責任者（冷凍機械以外）であって、第一種特定製品の製造又は管理に関する業務に5年以上従事した者
- ・ 冷凍空気調和機器施工技能士（中央職業能力開発協会）
- ・ 高圧ガス保安協会冷凍空調施設工事業所の保安管理者
- ・ 自動車電気装置整備士（対象は、自動車に搭載された第一種特定製品に限る。）（ただし、平成20年3月以降の国土交通省検定登録試験により当該資格を取得した者、又は平成20年3月以前に当該資格を取得し、各県電装品整備商工組合が主催するフロン回収に関する講習会を受講した者に限る。）

また、定期点検に必要となる知識等の習得を伴う講習とは、上記の表2に掲げる内容についての講義及び考査を指す。ここで、当該講習については、一定の水準に達している必要があるため、その適正性は、環境省及び経済産業省に照会することで、随時、確認される。

C. 十分な実務経験を有し、かつ、点検に必要となる知識等の習得を伴う講習を受講した者

十分な実務経験とは、例えば、日常の業務において、日常的に冷凍空調機器の整備や点検に3年以上携わってきた技術者であって、これまで高圧ガス保安法やフロン回収・破壊法を遵守し、違反したことがない技術者を指す。

また、定期点検に必要となる知識等の習得を伴う講習とは、上記の表2に掲げる内容についての講義及び考査を指す。ここで、当該講習については、一定の水準に達している必要があるため、その適正性は、環境省及び経済産業省に照会することで、随時、確認される。

2. 充填について

フロン類の充填については、フロン類の性状及びフロン類の充填方法について、十分な知見を有する者が、フロン類の充填を自ら行い又はフロン類の充填に立ち会うこととされている。

ここで、十分な知見を有する者に求められる具体的な知識は、表3に示す充填に関する基準について対応した、表4に示すものである。

表3 充填の基準

	基準の内容
①充填前の確認	<p>一 第一種特定製品に冷媒としてフロン類の充填を行う前に、当該第一種特定製品について、当該第一種特定製品の管理者が保存する点検及び整備に係る記録簿を確認すること、外観を目視により検査することその他の簡易な方法により、次に掲げる事項を確認（次号及び第三号において「充填前の確認」という。）すること。</p> <p>イ 第一種特定製品に冷媒として充填されているフロン類の漏えい（以下この条において単に「漏えい」という。）の有無並びに漏えいを確認した場合にあっては、当該漏えいに係る点検及び当該漏えいを防止するために必要な措置（以下この条において「修理」という。）の実施の有無</p> <p>ロ 漏えいを現に生じさせている蓋然性が高い故障又はその徴候（以下この条において「故障等」という。）の有無並びに故障等を確認した場合にあっては、当該故障等に係る点検及び修理の実施の有無</p>
②確認結果の通知	<p>二 前号の充填前の確認を行った場合において、当該充填前の確認の方法及びその結果並びに次に掲げる事項について第一種特定製品整備者及び第一種特定製品の管理者に通知すること。</p> <p>イ 漏えいを確認し、かつ、当該漏えいに係る点検の実施を確認できない場合にあっては、当該漏えい箇所を特定するための点検及び修理の実施の必要性</p> <p>ロ 漏えいを確認し、当該漏えいに係る点検による漏えい箇所の特定及び修理の実施を確認できない場合にあっては、修理の実施の必要性</p> <p>ハ 故障等を確認し、かつ、当該故障等に係る点検の実施を確認できない場合にあっては、当該故障等の原因を特定す</p>

	基準の内容
	<p>るための点検及び点検の結果において当該故障等により漏えいが現に生じていることが確認された場合における修理の実施の必要性</p>
③漏えい又は故障等の手当をしないままの充填の禁止	<p>三 第一号の充填前の確認を行った場合において、漏えい又は故障等を確認したときは、次に掲げる事項を確認するまで第一種特定製品に冷媒としてフロン類の充填を行ってはならない。ただし、漏えい箇所の特定制品又は修理の実施が著しく困難な場所に当該漏えいが生じている場合においては、この限りでない。</p> <p>イ 漏えいを確認した場合にあっては、当該漏えい箇所が特定され、かつ、修理の実施により漏えいが現に生じていないこと。</p> <p>ロ 故障等を確認した場合にあっては、当該故障等に係る点検を行ったこと及び次に掲げるいずれかの事項</p> <p>(1) 当該故障等により漏えいが現に生じていないこと。</p> <p>(2) 当該故障等による漏えいを確認したときは、当該漏えい箇所が特定され、かつ、修理の実施により漏えいが現に生じていないこと。</p>
④応急的な充填	<p>四 人の健康を損なう事態又は事業への著しい損害が生じないよう、環境衛生上必要な空気環境の調整、被冷却物の衛生管理又は事業の継続のために修理を行わずに応急的にフロン類の充填を行うことが必要であり、かつ、漏えいを確認した日から六十日以内に当該漏えい箇所の修理を行うことが確実なときは、前号の規定にかかわらず、同号イ及びロに規定する事項の確認前に、一回に限り充填を行うことができる。</p>
⑤表示フロン類以外のフロン類の充填の原則禁止	<p>五 充填しようとするフロン類の種類が法第八十七条第三号に基づき第一種特定製品に表示されたフロン類の種類に適合していることを確認すること又は充填しようとするフロン類の地球温暖化係数（フロン類の種類ごとに地球の温暖化をもたらす程度の二酸化炭素に係る当該程度に対する比を示す数値として国際的に認められた知見に基づき環境大臣及び経済産業大臣が定める係数をいう。以下この号及び第九十四条において同じ。）が当該第一種特定製品に表示された</p>

	基準の内容
	フロン類の地球温暖化係数よりも小さく、かつ、当該第一種特定製品に使用して安全上支障がないものであることを当該第一種特定製品の製造業者等に確認すること。
⑥表示フロン類以外のフロン類の充填に係る承諾	六 現に第一種特定製品に充填されている冷媒とは異なるものを当該第一種特定製品に冷媒として充填しようとする場合は、あらかじめ、当該第一種特定製品の管理者の承諾を得ること。
⑦大気放出防止措置の実施	七 フロン類の充填に際して、フロン類が大気中に放出されないよう必要な措置を講ずること。
⑧過充填防止措置の実施	八 必要以上に充填を行うことその他の不適切な充填により、第一種特定製品の使用に際して、フロン類が大気中に放出されるおそれがないよう必要な措置を講ずること。

表 4 充填時に求められる知識

項目 (対応する基準)	主な内容
冷凍空調の基礎 (①～⑧)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 冷凍、空調基礎用語（例：過熱度、過冷却、高圧、低圧、飽和圧力、冷凍効果エンタルピ、成績係数・常用圧力等） ✓ p-h線図、冷媒の物性、冷凍サイクル、圧力（耐圧、設計、運転、ゲージ、気密試験、漏れ試験）、潤滑油の物性、運転制御に関する知識 など
使用機器の構造・機能 (①～③、⑦・⑧)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 圧縮機・電動機、潤滑装置、容量制御装置、蒸発器、凝縮器、付属機器類、安全装置などの構造や機能 など
冷媒配管 (①～③、⑤～⑧)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 配管設計（温度、振動、腐食環境）、配管施工技能（加工・工具類取扱）、切断・溶接・ろう付け作業、配管支持作業、保冷・防湿作業 ✓ 冷媒系統部品（弁、フレア等継ぎ手類）に関する知識 など
運転・診断 (①～③、⑤、⑥、⑧)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 運転調整の方法、漏えい検知器の取扱い、運転漏えい診断、適正充填量の判断に関する知識 など
漏えい点検・修理 (①～⑦)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ システム漏えい点検方法、間接法による漏えい点検方法、直接法による漏えい点検、定期漏えい点検の頻度、定期漏えい点検の作業手順 ✓ 加圧漏えい試験・真空検査 ✓ ろう付け作業 ✓ 漏えい修理作業、漏えい点検・修理記録簿 ✓ 回収装置、回収容器の取扱・運転手順

項目 (対応する基準)	主な内容
	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 冷媒充てん作業 ✓ 安全で効率的な冷媒回収作業 など
漏えい予防保全(漏らさない技術) (⑦・⑧)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 点検・整備 (故障の診断, 原因, 漏えい防止方法) ✓ 交換部品 (耐用年数, 設置環境) ✓ 漏えい防止の予知診断技術 ✓ 稼働時漏えい防止ノウハウ ✓ 漏えい事例
冷媒設備に係る法規 (①～⑧)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 高圧ガス保安法 ✓ フロン排出抑制法 ✓ その他関係法令
フルオロカーボンによる地球環境問題 (必須ではないが望ましい)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ オゾン層破壊問題 ✓ 地球温暖化問題 ✓ 回収・再利用の重要性

上記の知識を持ち、フロン類の充填に関して十分な知見を有する者としては、具体的には、以下のA～Cが考えられる。

なお、現時点で以下のA～Cのいずれにも該当しない場合は、上記の知見の習得と並行して、施行後1年程度でA～Cに該当するように対応することが望ましい。

A. 冷媒フロン類取扱技術者

冷媒フロン類取扱技術者は、第一種と第二種が存在し、第一種は、一般社団法人日本冷凍空調設備工業連合会が、第二種は、一般財団法人日本冷媒・環境保全機構が認定する民間の資格で、フロン排出抑制法の施行に合わせ、設置された資格である。

<http://www.jarac.or.jp/business/cfc_leak/>、

<http://jreco.or.jp/shikaku_gaiyo.html>

B. 一定の資格等を有し、かつ、充填に必要な知識等の習得を伴う講習を受講した者

一定の資格等としては、例えば、以下の6資格が挙げられる。

- ・ 冷凍空調技士（日本冷凍空調学会）
- ・ 高圧ガス製造保安責任者：冷凍機械（高圧ガス保安協会）
- ・ 上記保安責任者（冷凍機械以外）であって、第一種特定製品の製造又は管理に関する業務に5年以上従事した者
- ・ 冷凍空気調和機器施工技能士（中央職業能力開発協会）
- ・ 高圧ガス保安協会冷凍空調施設工事事業所の保安管理者
- ・ 自動車電気装置整備士（対象は、自動車に搭載された第一種特定製品に限る。）（ただし、平成20年3月以降の国土交通省検定登録試験により当該資格を取得した者、又は平成20年3月以前に当該資格を取得し、各県電装品整備商工組合が主催するフロン回収に関する講習会を受講した者に限る。）

また、充填に必要となる知識等の習得を伴う講習とは、上記の表4に掲げる内容についての講義及び考査を指す。ここで、当該講習については、一定の水準に達している必要があるため、環境省及び経済産業省に照会することで、随時、その適正性について確認される。

C. 十分な実務経験を有し、かつ、充填に必要となる知識等の習得を伴う講習を受講した者

十分な実務経験とは、例えば、日常の業務において、日常的に冷凍空調機器の冷媒の充填に3年以上携わってきた技術者であって、これまで高圧ガス保安法やフロン回収・破壊法を遵守し、違反したことがない技術者を指す。

また、定期点検に必要となる知識等の習得を伴う講習とは、上記の表4に掲げる内容についての講義及び考査を指す。ここで、当該講習については、一定の水準に達している必要があるため、環境省及び経済産業省に照会することで、随時、その適正性について確認される。

なお、上記のA～Cの資格を有すること等をもって、第一種特定製品へのフロン類の充填が出来るわけではなく、必ず都道府県への登録が必要であることに留意されたい。

以上

設計書

件名	空調設備保守点検等業務（大谷コミュニティセンターほか7館）											
履行場所	海老名市大谷南四丁目21番1号ほか7地内											
履行期間	令和7年7月1日 から 令和10年6月30日 まで											
設計金額	一	金									円	也
事業内容	コミュニティセンター・文化センターの空調設備保守点検等											
備考												

空調設備保守点検等業務（大谷コミュニティセンターほか7館）

内訳明細書

名称	数量	単位	金額（円）	備考
【直接業務費】				
直接人件費	1	式		内訳詳細は「直接人件費内 訳明細書」参照
小計				①
【共通費】				
直接物品費	1	式		
業務管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
小計				②
【業務価格（①+②）】	1	式		
消費税相当額	1	式		
合計	1	式		

空調設備保守点検等業務（大谷コミュニティセンターほか7館）

直接人件費内訳明細書

名称	数量	単位	単価（円）	金額（円）	備考
大谷コミュニティセンター	3	年			
国分コミュニティセンター	3	年			
杉久保コミュニティセンター	3	年			
本郷コミュニティセンター	3	年			
社家コミュニティセンター	3	年			
下今泉コミュニティセンター	3	年			
勝瀬文化センター	3	年			
国分寺台文化センター	3	年			
合計	1	式		0	

空調設備保守点検等業務（大谷コミュニティセンターほか7館） 年度別支払金額内訳書

単位（円）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
		令和7年7月1日～ 令和8年3月31日	令和8年4月1日～ 令和9年3月31日	令和9年4月1日～ 令和10年3月31日	令和10年4月1日～ 令和10年6月30日
点検内容		保守点検 1回	保守点検 2回 総合点検 1回	保守点検 2回 総合点検 1回	保守点検 1回 総合点検 1回
		フロン排出抑制法に基づく空調設備点検は履行期間内に1回実施			
1	大谷 コミュニティセンター				
2	国分 コミュニティセンター				
3	杉久保 コミュニティセンター				
4	本郷 コミュニティセンター				
5	社家 コミュニティセンター				
6	下今泉 コミュニティセンター				
7	勝瀬 文化センター				
8	国分寺台 文化センター				
小計					
消費税					
合計					

履行実績等調書

認定番号 _____

商号又は名称 _____

入札案件名	(契約番号)
履行実績等の要件※ 入札案件概要書「その他の要件」欄コピー	

○履行実績の概要

契約件名		
発注者		
契約金額		
履行期間		
業務内容ほか		
添付書類 ※入札案件概要書で指定する書類のほか、添付する書類を記載	☐ 契約書の写し	枚
	☐	枚
	☐	枚

※実績等の記載内容を証明できる書類の写しを添付すること。

※添付書類は、上記記載の順に次ページ以降に添付してください。

※条件に該当する箇所を、明示してください。（コメントの付加、マーカー表示など）

担当者様 _____ 連絡先 _____